

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 2年 2月25日

事業所名 すまいる. れいんぼー. ぶりっじ

通所中児童保護者様全員配布 回収100% 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	83%	5%		12%		法令を遵守したスペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	71%			29%		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94%			6%	入り口のみ段差が有りますが玄関と室内の区別を付ける目印になっております。必要に応じてバリアフリー化を検討しております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94%			6%		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	94%			6%		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	94%			6%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	94%			6%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	88%	12%			一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせ、楽しく学べる指導をし、次の学びにつながる成功体験を重視。お子様が自発的に適切な行動をとったり、学びやすい指導環境をつくります。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	35%	18%	6%	41%	限られた指導時間で実施が難しいことから、実施しておりません。個々のお子様の状態に応じて必要があれば支援計画に位置づけ、実施検討。	
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88%			6%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	88%	6%		6%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	71%	6%		23%		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	94%			6%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88%	6%		6%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	76%	24%				定期的に開催しています。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	94%			6%		

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88%		12%	お子様や保護者様の状態に応じて対応。又、必要に応じて合理的配慮の推進しております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	83%		17%	ブログにて活動内容を、ホームページでイベントのご案内等を発信しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	83%		17%	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	71%		29%	マニュアルを策定し、研修を実施しております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	71%		29%	定期的に避難訓練を実施しています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	88%	6%	6%	衛生面に配慮し小袋入りのお菓子を用意しております。今後、時期を見て変更も検討していきたいと思っております。
	23	事業所の支援に満足しているか	94%		6%	